

佐賀

※2022 年春実施の全国公立高校入試情報は、2021 年 12 月 7 日現在によるものです。

1. 日程

[特別選抜]

○学力検査・面接等

2/8

○合格者発表

2/15

[一般選抜]

●学力検査

3/8・9

○面接等

3/9

○合格者発表

3/15

※追検査等 3/22

2. 学力検査

[特別選抜]

国語：25 分・50 点

数学：25 分・50 点

英語：25 分・50 点

<150 点満点>

※聞き取りテストは実施しない。

[一般選抜]

国語：50 分・50 点

数学：50 分・50 点

英語：50 分・50 点

理科：50 分・50 点

社会：50 分・50 点

<250 点満点>

※数・英は、希望する高校が追加検査問題を実施。→R4 年度は希望校なし。

※実技検査を実施する高校もある。→「備考」参照。

※一部で傾斜配点を実施。→「備考」参照。

○英語聞き取りあり（例年）

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1 年…5 段階（絶対評価）

○2 年…5 段階（絶対評価）

○3 年…5 段階（絶対評価）

[調査書点の算出方法]

評定，評定以外ともに各高校が独自に算出。

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

各高校が決める。

■特別選抜

学力検査＋実技検査等…300～450 点

調査書＋面接…100～450 点満点

■一般選抜

学力検査重視

学力検査…選考Ⅰ：250～300 点

選考Ⅱ：250 点

（厳木・太良の全県募集枠は，5 教科中高得点であった 3 教科の得点を 2 倍にし，他の 2 教科の得点との合計・400 点満点を 200 点に換算）

調査書＋面接…選考Ⅰ：120～250 点

選考Ⅱ：100 点

（厳木・太良の全県募集枠は面接のみで 180 点）

[判定方法]

調査書その他必要な書類，学力検査の成績，実技検査，面接の結果に基づき，総合的に審査する。

調査書の「各教科の学習の記録」を十分尊重する。それ以外の記録についても重要な資料とする。

■特別選抜

学力検査・実技検査・実績評価表を合わせた評価の割合は，全体の評価のうちの 50%以上とする。

■一般選抜

厳木・太良の全県募集枠(各校 40 人)を除き，学力検査が選抜資料に占める割合は，選考Ⅰでは 50～70%，選考Ⅱでは 70%程度とする。

実技検査の評価に占める割合は別に定める。

先に選考Ⅰを実施(募集定員の 10～30%)し，次に選考Ⅱによる選抜を実施する。

5. 推薦入学等

■特別選抜

スポーツ推進指定校(競技実績に基づく募集枠・学校希望に基づく募集枠), 文化芸術推進指定校(学校希望に基づく募集枠・教育課程に基づく募集枠)で実施。(「学校希望に基づく募集枠」での厳木・太良は西部学区枠のみで実施)。

当該校を志望する明確な動機を有し, 入学後, その分野で活動できる者であることが条件。

各高校は, 競技・分野を指定し, 募集人員を限って募集する。

入学後の学科は, 文化芸術指定校「教育課程に基づく募集枠」を除き, 指定しない高校が多い。

「実績評価表」を提出。

[検査内容]

学力検査, 実技検査, 面接

※実技検査・面接の配点は各高校が決める。

[募集人員]

○スポーツ推進指定校

- ・競技実績に基づく募集枠(22校)…各競技ごとに3～20人(計292人)
- ・学校希望に基づく募集枠(29校)…各競技ごとに1～6人(計246人)

○文化芸術推進指定校

- ・教育課程に基づく募集枠(3校)…各分野ごとに4～16人(計52人)
- ・学校希望に基づく募集枠(18校)…各分野ごとに1～4人(計52人)

■併設型中高一貫校選抜

鳥栖, 致遠館, 唐津東, 武雄

併設型中学校の3年生は, 当該併設型高校が定める期日(令和3年12月上旬)までに, 入学願か入学辞退届を提出する。

入学願を提出した者には入学者選抜を行わない。

入学辞退届を提出した者は, 当該併設型高校を除き, 一般選抜で出願することができる。

入学内定日: 2/15

6. 備考

一般選抜で面接を実施。

全日制課程普通科の通学区域は, 「東部学区」と「西部学区」の2学区。専門教育を主とする学科・総合学科は県全域。特別選抜も県全域。

2つ以上の学科を置く高校への志願者は、当該高校が別に定めていない限り、第3志望まで出願できる。白石・鳥栖・佐賀商業・唐津商業では、特別選抜・一般選抜ともに、くくり募集を実施する。

中高一貫併設型選抜は、併設型中学校からの入学予定者数を差し引いた人員を、特別選抜・一般選抜の規定に従って選抜する。

※海外帰国生徒等志願者に対する特例措置…対象者に対して、学力検査時間の延長、問題文の漢字にふりがな、一般選抜の学力検査を3教科で実施等の特例措置を、必要に応じてとる。

※特別選抜・一般選抜ともに、県外からの志願者は「入学志願許可書」、海外帰国生徒等は「帰国生徒等受検資格証明書」もしくは「帰国生徒等特例措置適用許可書」を提出。

※インフルエンザやコロナウイルス感染症等によるやむを得ない事情で、一般選抜での受検が、1日目か2日目のすべて、もしくは両日ともできなかった者は、追検査を申請できる。

[一般選抜学力検査の傾斜配点：選考Ⅰ]

○致遠館(中高一貫校)の理数科…数・理 $\times 1.5$

○唐津東(中高一貫校)…数・英 $\times 1.5$

○厳木・太良の全県募集枠…高得点3教科を2倍し、残り2教科の得点を加えたものを200点満点に換算

[一般選抜学力検査の実技検査実施校]

○佐賀北の芸術科…配点：選考Ⅰ・200点、選考Ⅱ・150点

○有田工業のデザイン科…配点：選考Ⅰ・Ⅱともに50点